

# MAZDA Fan ENDURANCE

## マツダファン・エンデュランス（マツ耐）ブリーフィング資料

2023年6月18日

競技長

1. “マツ耐”は、様々な速さの車両と様々な技量のドライバーが走行します。走行にあたっては周囲の車両への配慮が必要不可欠です。また、走行に際しては必ず自己の技量の範疇でルールを守って走行してください。
2. コースインは「指定ピット割」の指定整備場所として割り当てられたピットからとなります。競技中のドライバー交代等のピット作業は、走行時ピット前作業場所として割り当てられたピット前作業エリアを必ず使用してください。
3. ピットレーンの通過速度は60km/h以下です。（補足資料①・②）
4. コースインの際、ピットレーンよりトラックに合流する車両は、ピット出口から第1コーナーにかけて引かれたライン（白線）を越えて走行してはいけません。【このライン（白線）の右側を走行してください。】（補足資料③）  
このライン（白線）は、トラック上を走行している車両を規制するものではありません。  
また、ピットインする際には、ヘアピンコーナー通過後に車両を右側に寄せて走行してください。
5. 走行中の黄旗区間は追越禁止です。国際モータースポーツ競技規則H項のルールに従い安全に走行してください。  
また、フラッグだけでなく補助的にライトパネルも併用します。なお、黄旗区間は確実に減速してください。  
黄旗は事故現場の直前のポストで提示されますが、状況によって手前複数のポストでも提示することがあります。  
オレンジディスクは、メインポスト、8番ポスト、17番ポストより提示されます。（補足資料④・⑤）
6. 規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットするような走行は原則禁止です。走路は白線で明示され、この白線を4輪とも逸脱してはなりません。黄旗区間やセーフティカー(SC)導入中などは、十分に注して走行してください。  
規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットしたりして走行した場合は、公式予選においては当該周回のタイム不採択や、決勝レースにおいてはペナルティ等が課せられる場合があります。
7. 何らかの理由によりスロー走行する場合は、コース右側を走行してください。
8. コースアウトしてグラベルから脱出できない場合、ドライバーはエンジンを停止し、ギアをニュートラル状態にしてください。その後、レスキューが車両を安全な場所、あるいは再スタート可能な場所に移動します。  
また、再スタートできない場合は、速やかに車両から離れガードレールの外側に退避してください。ガードレールの外側に退避するまではヘルメットを着用してください。
9. ピットレーンおよびピットでのリバースギア使用は禁止します。もしピットイン時に自チームのピットを通り過ぎてしまった場合はオフィシャルの承認を得て当該車両のドライバーおよびピットクルーによって後ろ向きに押し戻し、自己のピットにつけることができます。（後退ギアの使用は禁止され、違反に対してはペナルティが課されます。）
10. 「2023 マツダファン・エンデュランス競技規定」に基づきドライブスルー・タイム加算・降格以上の罰則を科せられた場合には、1回の罰則につきシリーズポイント5点を減算します。

### 【予選】

11. 走行前のファストレーンへの進入は、シグナルブリッジにて2分前が表示された後、チームの判断により各自ピットから離れることができます。
12. 予選中、赤旗中断された時には、全車直ちに出来る限り低速で各自のピット、またはピットレーンに戻ってください。

【決勝】は裏面をご確認ください。

## 【決勝】

13. スタート方法は、オフィシャルカー（セーフティカーを使用）先導によるローリングスタートとなります。グリッド上での給油は禁止です。（補足資料⑥）グリッドへの移動（同乗可）については、ピットロードを含み、必ずその車両の動力で推進してください。
14. フォーメーションラップ（ローリングラップ）進行  
スタート進行は5分前から行います。
  - ①オフィシャルカー（セーフティカー兼務）が全車両を最高約80km/hで先導します。フォーメーションラップに出遅れた車両および、フォーメーションラップ途中で正しい位置が保てなかった車両は最後尾につけてください。
  - ②フォーメーションラップ先導中のオフィシャルカー（セーフティカー兼務）の速度は最高約80km/hに保たれます。後続車両は前方車両から10車身以上離れぬよう走行してください。また、後続の隊列を乱すような加速や減速は禁止します。17番ポスト付近のコース両サイドに「GRID」ボードが表示されますので、競技車両はGRIDフォーメーション（グリッド位置の隊列）を形成してください。
  - ③オフィシャルカーはフォーメーション終了と共にコースから退去します。先頭車両はスタート信号（緑ランプ）が合図されるまで、最低速度70km/h、最高約80km/hにてそのまま走行を続けてください。
  - ④ヴィクトリーコーナーの立ち上がりからメインストレートでは、スタート信号が合図されるまで、自車両に割振られたイン側またはアウト側のスターティンググリッドボックスの列上をはみ出さずに走行してください。
  - ⑤各車両はスタートラインを通過するまで他車の追い越しは禁止されます。
  - ⑥フォーメーションラップ中に何らかの問題が発生した場合には、スタートライト信号灯に赤ランプが継続的に点灯され、他のオブザベーションポストでは黄旗が提示されます。オフィシャルカーが再度先頭車両の前に合流し、全車はもう1周のフォーメーションラップを行います。※マツダファン・エンデュランス競技規定を確認してください。
15. 反則スタートおよびその他の違反に対するペナルティとして、「ドライビングスルーペナルティ」「ペナルティストップ」「タイムペナルティ」が課される場合があります。（補足資料⑦・⑧）

### ◆ドライビングスルーペナルティ

ドライビングスルーペナルティはコントロールタワー下のメインポストで、D+競技番号ボード（黒ベースに黄のD字）が提示されます。該当車両は3周以内にピットインし、自己のピットに停止することなくピット出口からコースに復帰してください。

また、状況により同時に複数の車両にドライビングスルーペナルティを提示する場合があります。

### ◆ペナルティストップ

ペナルティストップはコントロールタワー下のメインポストで、P+競技番号ボード（黒ベースに赤のP字）が提示されます。該当車両は3周以内にピットインし、ペナルティストップエリアにて停止後、少なくともタイムペナルティとして課せられた時間を停止した後に、ピットレーン出口からレースに復帰してください。

### ◆タイムペナルティ

タイムペナルティはコントロールタワー下のメインポストで、競技番号+Tボード（黒ベースに白のT）が提示される。当該車両は競技結果に対して5秒または10秒の時間が加算される。

16. セーフティカーが導入される場合があるので、マツダファン・エンデュランス（マツ耐）競技規定ならびに国際モータースポーツ競技規則付則H項の手順を確認してください。
17. 決勝中、赤旗中断された時には、全競技車両は何時でも停止できるスピードで競技役員の指示に従いゆっくりとコース上の赤旗ラインに一列で停止してください。赤旗ラインは、コース上のコントロールライン付近の仮想ラインとします。
18. 競技後半（チェッカー後を含む）、ガス欠等で車両を停止する場合は、速やかにコース上から外れグリーン上の安全な位置に停止し、車両から離れてフェンスの外に避難してください。コース上に停車した場合には失格となり、さらに重大な危険行為と判断し、B-Sports ペナルティとしてシリーズポイントの合計値から100ポイント以上を減算します。
19. チェッカー後コースを1周しピットロードに入り、「指定ピット割」の指定整備場所に戻り車両保管となります。（コース上でチェッカーを受けなければ順位認定対象外。チェッカー提示は5分間）  
保管時間中の車両の移動や整備は原則禁止です。保管開始直後にソフトトップを閉じたり、ボンネットを開ける行為以外、車両には触れないでください。止む無く整備を行う必要がある場合には、事前に技術委員長の許可を得てください。
20. 車両保管解除後、トランスポンダーをコントロールタワー1F 正面受付カウンター横、返却台へ返却してください。競技結果は紙での配布はありません。情報ダウンロードページから確認してください。
21. レース直後の暫定表彰式はコントロールタワー前、正式結果発表後の表彰式はブリーフィングルームにて実施します。入賞対象者は記念撮影を行うため、基本的にレーシングスーツを着用してください。

# ドライバーズブリーフィング補足資料

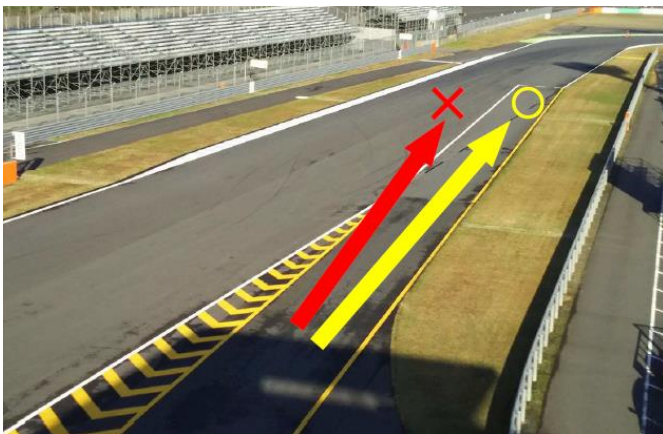
① ピットレーン入口(資料 3 項)



②ピットレーン出口(資料 3 項)



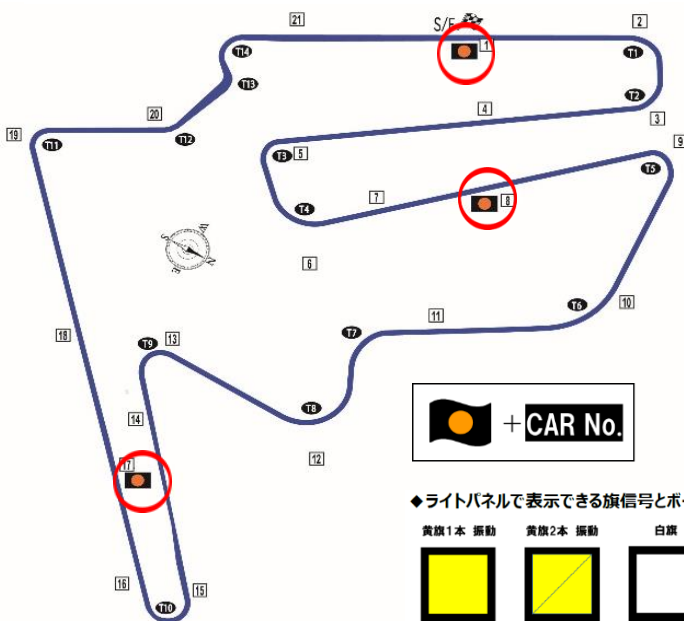
③コースイン時のホワイトライン(資料 4 項)



⑥セーフティカー(資料 13 項)



④オレンジディスク提示位置(資料 5 項)



⑤ライトパネル設置箇所(資料 5 項)



⑦ペナルティボード(資料 15 項)



⑧ペナルティストップエリア(資料 15 項)



以上